

第三十七号の発刊が遅れて

大変失礼いたしました。

## ACP 研修会

令和六年七月二十日(土)

岡山県医師会館 四〇一会議室



「高齢者福祉施設でのACPの実際」

岡山記念病院 院長 福田 順子

特別養護老人ホーム あさひ園

看護師 吉田 玲子

介護支援専門員 古市 寛子

〈あさひ園のご紹介〉

特別養護老人ホーム あさひ園は、『最期の場があさひ園で良かった・・・』と思っただけの関わり』を理念に掲げています。

看取りをする上では、その人らしい最期を迎えられるよう本人・家族の意思を尊重し、主治医と連携をとりながら支援を続けています。

○入所から看取り開始までの流れ

1. 入所時に本人・家族から看取りに関する意向を確認、緊急時の対応の確認
2. 主治医が「回復の見込みがない」と判断  
↓ご家族へ病状の説明
3. スタッフと家族による面談(施設で対応できること、できないことの説明など)
4. 看取り開始のカンファレンス(スタッフ間、スタッフ・家族間)
5. 看取りに向けたケアの開始と定期的なカンファレンスの実施

〈ご連絡先〉

〒700-0865 岡山県岡山市北区旭本町6-120

特別養護老人ホーム あさひ園

TEL: 086-225-1171

## 症例報告

特別養護老人ホームあさひ園にて令和5年度は15人の看取りをおこないました。

特別養護老人ホームに入所される方たちは何かしらの在宅生活が困難となる基礎疾患を抱え、最期をどう迎えたいかを伝えることが困難な状況になっていく方も多くいらっしゃいます。入所後、年齢を重ねていく中で、人生会議を行うべき時に、代弁者として職員が、歩んできた人生や価値観・最期をどのように迎えたいかという思いを日々の関わりの中から自然に汲み取って言葉にできることは、本人や生活を共にすることができなくなった家族にとっても非常に心強い支援であると考えます。これまで取り組んできた利用者支援の中で、まさに人生会議であったと思われる2症例を報告します。

1 例目は90代男性、要介護4、脳梗塞後遺症、パーキンソン症候群、認知症の方。話好き。食べる事と家族に対する関心が高い。長女は海外移住。キーパーソンである長男夫婦は近隣在住だが、多忙にて入所後も面会等ほとんど無し。意識消失発作を繰り返し、徐々に体調が悪化している事を受診のたびにキーパーソンに伝えるも、面会は無く、主治医より病状説明後、施設での看取りの方針となる。その後は、面会回数が増え、海外の長女も帰国し施設での最期に立ち会うことができた症例です。

2 例目は脳梗塞後遺症半身麻痺、糖尿病あり入所後に肝臓癌を発症し、病院への入院は拒否され、緩和ケアを行いながら、施設での看取りとなった症例です。

ご本人の意思を尊重しながら、多職種が協力し、いろいろなジャンルマを感じながら看取りを行うことのできた2例の症例提示を行いました。

### あさひ園の6つのサービス

**特別介護老人ホーム**  
あさひ園東山

長期入院される施設です。年中24時間入居可能で、介護士が常駐しています。お手取りも可能です。

**ショートステイ**  
あさひ園東山

ご家族の事情や在宅介護が困難になった場合、一時的に施設に入居するサービスです。

**デイサービス**  
あさひ園東山

日常生活を続けられる方が、食事・入浴・トイレ・洗濯・掃除・買い物等のサービスです。

**在宅介護支援**  
あさひ園東山

本園会館においてお住まいの住まい、その方においた「在宅サービス計画」を作成し、介護サービスをご提供いたします。

**訪問介護**  
あさひ園東山

介護職員がホームヘルパー業務を担い、掃除・買い物・入浴・調理・食事等、日常生活のお手取りをします。

**サービス付き高齢者向け住宅**  
あさひ園東山

住居と介護サービス、介護サービス、その他食事、安否確認など高齢者専用サービスが一体になった住宅です。

新しい出会いを大切にしてくれて  
ひとりひとりの思いを大切にしてくれて

特養での看取りとは、**自然な最期の場**

**身体的ケア**

身体的ケア—本人の意向を汲み、できるだけ苦痛にならないよう身体の状態にあわせて、入浴や排泄の介助、口腔ケア、食事介助、床ずれケアなどの日々の介助

**精神的ケア**

孤独感や不安を減らし穏やかに過ごせるようプライバシーを尊重しコミュニケーションやスキンシップ、安心感のある環境づくりを通しサポートを行う

**家族のサポート**

終末期は家族の不安が募り落ち着かなくなる。そのため家族と密に連絡を取り、本人の意向を伝えとともに、家族の心情に寄り添う

日常的な介護が中心！



### グループディスカッション

講演後のグループディスカッションでは、各グループ4、5人に分かれ、多職種・学生も交えた有意義な意見交換の場となりました。

### 今後の研修会等のお知らせ

#### ◆認知症研修会

令和6年10月5日(土) 14:00～16:00  
岡山県医師会館 401会議室

#### ◆実践シンポジウム

同年10月12日(土) 14:00～16:00  
岡山県医師会館 402会議室

#### ◆プライマリ・ケア講座

令和7年1月12日(日) 14:00～16:00  
岡山県医師会館 402会議室

#### ◆第31回岡山プライマリ・ケア学会学術大会

令和7年3月16日(日) 10:00～16:00  
岡山県医師会館 401、402会議室

奮ってのご参加をお待ちしております。



## 同封のチラシについて

ここからは、関係団体の今後の取り組みについてご案内申し上げます。詳細につきましては、各チラシよりご確認ください。また、ご不明な点等ございましたら、各団体のお問い合わせ先までご連絡いただきますようお願い申し上げます。皆様方の今後の活動の一助として、是非ご活用くださいませ。

### 資料1

「死生学とアドバンスケアプランニングを取り入れた要介護高齢者の尊厳を最期まで守る多職種連携口腔栄養関連サービスの推進事業」公開セミナー

「食べること、生きること」



### 〈セミナー紹介〉

このセミナーは、死生学とアドバンスケアプランニング(ACP)を取り入れた要介護高齢者の尊厳を最期まで守る多職種連携口腔栄養関連サービスの推進事業の一環として、県内各域で開催しています。

要介護高齢者への安全かつ安心して食事できるための口腔栄養プログラムを岡山県内に普及するため、在宅において多職種連携を行う上での知識や技術、態度を教育する人材養成セミナーで、医療圏内各地にて実施予定となっております。

○対象：地域・在宅高齢者の食を支えるすべての医療、介護スタッフおよび学生

※食介護にお困りの市民の方もぜひご参加ください。

○参加費無料、事前登録制

○事前登録 URL : <http://www.okayama-u.ac.jp/user/food/>

詳しくはこちらから👉



### ①第16回セミナー

令和6年11月24日(日) 9:30～15:30

岡山大学歯学部 4階 拡大講義室

(〒700-8525 岡山市北区鹿田町2-5-1)

○定員：100名

◆特別講演1～3

※詳細は別添チラシよりご確認ください。

### ②第17回セミナー

令和7年3月2日(日) 9:30～15:30

美作大学 1号館4階 大講義室

(〒708-8511 津山市北園町50)

○定員：100名

◆特別講演1～3

※詳細は別添チラシよりご確認ください。



## 資料2

「第12回九州PEGサミット in 岡山」

### 〈勉強会紹介〉

明日から役に立つ！胃ろうや栄養療法の知識と実技セミナーを通じて、胃ろうに関する様々な技術を楽しくごっこり身に着けることができる勉強会です。

PEG（胃ろう）に必要な知識と技術を学ぶために、2日間かけて講義と実技セミナーを行います。PEG初心者の方にはPEGや経腸栄養の基本的な知識を学ぶ場として、ベテランの方々には自己研鑽および指導する際の注意点を学ぶ場として適しています。講師陣にはPEG・経腸栄養をはじめとする各分野において活躍中のスペシャリストが揃っています。

○対象者：PEG（胃ろう）患者に関わる全ての医療従事者

○参加費：2日ぐ5,000円

詳しくはこちらから



## 資料3

「誤嚥性肺炎の輸液・栄養管理」

Chair：岡山赤十字病院 院長補佐・薬剤部長 森 英樹 先生

Speaker：岡山済生会総合病院 内科 主任医長 犬飼 道雄 先生

○対象：国内の医療関係者

○開催方法：Zoomウェビナー（オンライン）

### 〈第2回〉

令和6年11月25日(月) 19：00～21：00

～次にSPNを考える～

### 〈第3回〉

令和7年1月27日(月) 19：00～21：00

～経腸栄養も念頭に～

○事前登録URL：

<https://otsuka->

[jp.zoom.us/webinar/register/WN\\_VRSwWzLTT](https://otsuka-jp.zoom.us/webinar/register/WN_VRSwWzLTT)

[f612G6KV5T1A#/registration](https://otsuka-f612G6KV5T1A#/registration)

zoom 事前登録用  
QRコード



## ◆お願い

令和6年度の会費の徴収をさせていただいております。ご対応いただきました皆様方におかれましては、誠にありがとうございます。引き続きご協力のほど何卒よろしくお願いたします。

また、学会に対してご意見、ご感想等ございましたらお聞かせくださいませ。

## 編集後記

今回は、7月に開催されましたAGB研修会を中心にご紹介いたしました。ご参加いただけなかった先生方にも、少しでも内容が伝わること願っております。

最後までお読みいただき、誠にありがとうございます。これからも会報誌をよろしくお願ひ申し上げます。

編集委員

佐藤 涼介  
菅崎 仁美  
先田 尚記  
寺岡 夕美子

## 編集・発行

岡山プライマリ・ケア学会事務局

〒700-0024

岡山市北区駅元町19-2

(岡山県医師会内)

TEL：086-250-5111

FAX：086-251-6622

Eメール：[gakkai@care-okayama.com](mailto:gakkai@care-okayama.com)